

# 地域未来塾

# スタート

～地域と協力した学力向上プロジェクト～ 社会教育課

本年度から、社会教育課では小中学生等へ学習機会を提供することを目的として、幅広い地域の協力を得ながら行う「地域未来塾」を始めました。

実施状況（平成27年6月23日現在）

- 実施市町村数 15市町村
- 学校数 34校（小学校10校、中学校24校）
- 参加児童生徒数 1,308人（小学生376人、中学生932人）
- 指導者 180人（小学校72人、中学校108人）

## 地域未来塾 Q & A

Q1 どのような時間に行われるのですか。

A1 学校の教育課程以外の時間帯です。  
（放課後、土曜日・日曜日、長期休業期間中）

Q2 どのような場所で行われるのですか。

A2 学校や地域の社会教育施設（公民館など）です。

Q3 子どもたちは、どれくらいの費用を負担するのでしょうか？

A3 原則、無償です。

Q4 どのような人が子どもたちに指導するのですか。

A4 元教員や教員を希望する大学生、学習塾などの民間教育事業者などです。

Q5 他には、どのような人の協力が得られるのですか。

A5 市町村教育委員会から委嘱されたコーディネーターが、時間や場所、学習内容等の調整をしたり指導者への連絡をしたりします。



## 球磨郡山江村 山江中学校の取組



山江村では、平成24年度から学習意欲を伸ばすことや学習機会の拡充を目的として村独自に取り組まれています。そして、本年度から「地域未来塾」を活用して再スタートしました。

場所は、授業を終えた後、そのまま教室等で行われ、学習支援者（塾の講師、元教師、村の臨時職員等）の協力が得られています。教科は、学校からのニーズに基づき教育委員会が選定しています。（今年度は国語、数学、英語が中心）

民間の塾までの距離が遠いことから、村では「地域未来塾」の取組によって多くの生徒の学びの充実に期待が寄せられています。